レジメン名

Pembrolizumab

出典　キイトルーダ適正使用ガイド2019年8月作成

実施部署区分

■入院　■外来　□処置

対象疾患

がん化学療法後に増悪した進行・再発のMSI-Highを有する固形癌

■進行・再発
□補助療法（術前・術後）
□
□

投与減量の基準

infusion reaction	Grade2：直ちに中止し、1時間以内に回復する場合には投与速度を50%に減速して再開

投与中止の基準

AST	120IU/L以上	ALT	120IU/L以上
T-bil	1.8mg/dL以上	Cr	1.6mg/dL以上
その他	Grade2以上の肺臓炎・大腸炎・下垂体炎、Grade3以上の高血糖・甲状腺機能障害・心筋炎・脳炎・ギランバレー症候群、症候性の内分泌障害（甲状腺機能低下症を除く）、1型糖尿病、Grade3以上または再発性のGrade2のinfusion reaction、Grade4または再発性のGarde3の副作用、副作用の処置として副腎皮質ホルモン剤をプレドニゾロン換算で10mg/日相当量以下まで12週間以内に減量できない場合、12週間を超える休薬後もGrade1以下まで回復しない場合		

1クール期間　21日
（次のクールまでの標準期間）

総クール数　PDまで

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度（時間）	投与日(d1、d8等)
ペムブロリズマブ（キイトルーダ）	200mg	輸液100mL	30分	day1

1日投与順
（経時的にﾌﾟﾚﾒﾃﾞｨｹｰｼｮﾝ・ﾎﾟｽﾄﾒﾃﾞｨｹｰｼｮﾝ、溶解液まで含む）

day1
①生食50mL （ルート確保用）

②キイトルーダ200mg＋輸液100mL（30分）
※インラインフィルター(0.2～5μm)を使用して投与。

③生食50mL（フラッシ用）